

<参考>

<EFSA>

ベンフラカルブ (2009 年)

ADI	0.01 mg/kg 体重/日
(ADI 設定根拠資料①)	亜急性及び慢性毒性試験の総合評価
(動物種)	イヌ
(期間)	90 日、6 か月及び 2 年間
(投与方法)	混餌
(無毒性量)	1 mg/kg 体重/日
(ADI 設定根拠資料②)	繁殖試験
(動物種)	ラット
(期間)	2 世代
(投与方法)	混餌
(無毒性量)	1.2 mg/kg 体重/日
(資料①及び②の総合評価)	1 mg/kg 体重/日
(安全係数)	100
ARfD	0.02 mg/kg 体重
(ARfD 設定根拠資料)	亜急性神経毒性試験 ²⁴
(動物種)	ラット
(期間)	28 日間
(投与方法)	経口
(無毒性量)	1.81 mg/kg 体重
(安全係数)	100

代謝物 B (カルボフラン) (2009 年)

ADI 及び ARfD	0.00015 mg/kg 体重/日
(ADI 及び ARfD 設定根拠資料)	ChE 活性阻害の用量反応検討試験④
(動物種)	ラット
(期間)	単回
(投与方法)	強制経口
(最小毒性量)	0.03 mg/kg 体重
(安全係数)	200(種差 : 10、個体差 : 10、追加の 安全係数 : 2)

(参照 3、20)

²⁴ 90 日間亜急性神経毒性試験 (ラット) [11. (6)] の用量設定試験として実施された。

表 50 各試験における無毒性量等

動物種	試験	投与量 (mg/kg 体重/日)	無毒性量(mg/kg 体重/日) ¹⁾		
			EFSA	食品安全委員会 農薬専門調査会	参考 (農薬抄録)
ラット	90 日間 亜急性 毒性試験 ①	0、200、400、800 ppm 雄：0、13.6、27.9、 58.0 雌：0、15.7、32.5、 67.7	— 臨床症状(被毛粗剛、 尿による被毛汚れ)、 血漿 ChE 活性阻害	雄雌：— 雌雄：Glu 減少等	雄雌：— 雌雄：Glu 減少等
	90 日間 亜急性 毒性試験 ②	0、30、300、 900/1,000/1,200 ppm 雄：0、2.14、26.2、 85.4 雌：0、2.55、31.9、 103		雄：2.14 雌：— 雄：体重増加抑制 等 雌：赤血球 ChE 活 性阻害(20%以上)	
	90 日間 亜急性 神経毒性 試験	0、30、120、480 ppm 雄：0、1.84、7.64、 31.5 雌：0、2.09、8.60、 36.7		雄：— 雌：2.09 雄：赤血球 ChE 活 性阻(20 %以上) 雌：赤血球及び脳 ChE 活性阻(20 % 以上)	雄：1.84 雌：2.09 雌雄：脳 ChE 活性 阻害(20 %以上)
	1 年間 慢性毒性 試験	0、200、400、800 ppm 雄：0、11.9、24.7、 51.3 雌：0、14.0、28.7、 62.9	11.9 体重増加抑制、卵巢 嚢胞	雌雄：— 雌雄：体重増加抑 制	雌雄：— 雌雄：体重増加抑 制及び血漿 ChE 活 性阻害
	2 年間 発がん性 試験①	0、100、200、400 ppm 雄：0、5.5、11.3、 23.3 雌：0、6.7、13.7、 29.0	5.5 臨床症状、脳 ChE 活性阻害 (発がん性は認めら れない)	雄：— 雌：6.7 雌雄：体重増加抑 制等 (発がん性は認め られない)	雌雄：— 雌雄：血漿 ChE 活 性阻害等 (発がん性は認め られない)

動物種	試験	投与量 (mg/kg 体重/日)	無毒性量(mg/kg 体重/日) ¹⁾		
			EFSA	食品安全委員会 農薬専門調査会	参考 (農薬抄録)
ラット	2 年間 発がん性 試験②	0、25 ppm	1.5	雄：1.5 雌：1.8	雄：1.5 雌：1.8
		雄：0、1.5 雌：0、1.8	毒性所見なし (発がん性は認められない)	雌雄：毒性所見なし (発がん性は認められない)	雌雄：毒性所見なし (発がん性は認められない)
	2 年間発がん性試験①及び② の総合評価		5.5	雄：1.5 雌：6.7	
	2 世代 繁殖試験	0、30、100、300 ppm		親動物及び児動物 P 雄：1.89 P 雌：2.29 F ₁ 雄：2.28 F ₁ 雌：2.59 繁殖能 P 雄：6.46 P 雌：7.78 F ₁ 雄：7.62 F ₁ 雌：8.94	一般毒性 親動物及び児動物 P 雄：1.89 P 雌：2.29 F ₁ 雄：2.28 F ₁ 雌：2.59 繁殖能 P 雄：6.46 P 雌：7.78 F ₁ 雄：7.62 F ₁ 雌：8.94
		P 雄：0、1.89、 6.46、18.8 P 雌：0、2.29、 7.78、23.1 F ₁ 雄：0、2.28、 7.62、24.2 F ₁ 雌：0、2.59、 8.94、28.3		親動物：体重増加 抑制 児動物：体重増加 抑制 繁殖能：生存率低 下	一般毒性 親動物：体重増加 抑制、摂餌量減少 等 児動物：体重増加 抑制 繁殖能 雌：異常出産 雄：毒性所見なし
	発生毒性 試験	0、2、10、40	母動物：2 発生毒性：10	母動物：2 胎児：10	母動物：2 胎児：10
			母動物：体重増加抑 制 胎児：低体重、骨化 遅延/未骨化 (催奇形性は認めら れない)	母動物：体重増加 抑制 胎児：低体重等 (催奇形性は認めら れない)	母動物：体重増加 抑制 胎児：低体重 (催奇形性は認めら れない)

動物種	試験	投与量 (mg/kg 体重/日)	無毒性量(mg/kg 体重/日) ¹⁾		
			EFSA	食品安全委員会 農薬専門調査会	参考 (農薬抄録)
マウス	90 日間 亜急性 毒性試験	0、100、300、1,000 ppm 雄：0、16.3、47.1、 162 雌：0、22.8、62.7、 222	約 50 一過性の神経毒性 症状	雄：47.1 雌：62.7 雌雄：体重減少/増 加抑制等	雄：47.1 雌：62.7 雌雄：体重増加抑 制等
	18 か月間 発がん性 試験	0、100、300、1,000 ppm 雄：0、15.4、45.1、 152 雌：0、19.3、56.5、 190	参照した資料に記 載がなかった。 (発がん性は認めら れない)	雄：45.1 雌：19.3 雌雄：体重増加抑 制 (発がん性は認めら れない)	雄：45.1 雌：56.5 雌雄：体重増加抑 制 (発がん性は認めら れない)
ウサギ	発生毒性 試験	0、5、10、15	母動物：15 発生毒性：10 母動物：毒性所見な し 胎児：低体重 (催奇形性は認めら れない)	母動物：5 胎児：10 母動物：死亡等 胎児：低体重 (催奇形性は認めら れない)	母動物：5 胎児：10 母動物：被毛の汚 れ 胎児：低体重 (催奇形性は認めら れない)
イヌ	90 日間 亜急性 毒性試験	0、25、100、 400/500 ppm 雄：0、0.95、4.33、 13.8 雌：0、0.89、4.14、 14.3	0.625(25 ppm) 胸腺退縮	雄：0.95 雌：0.89 雌雄：胸腺退縮等	
	6 か月間 亜急性 毒性試験	0、2.5、5、10	2.5 血漿及び赤血球 ChE 活性阻害、後肢 運動失調	雌雄：2.5 雄：赤血球 ChE 活 性阻害(20%以上) 等 雌：攣縮、後肢運 動失調等	雌雄：2.5 雄：赤血球 ChE 活 性阻害(20%以上) 等 雌：攣縮、後肢運 動失調等
	2 年間 慢性毒性 試験	0、2.5、5.0、10.0	2.5 神経毒性症状、血漿 ChE 活性阻害	雌雄：2.5 雌雄：粘性便、攣 縮及び後肢運動失 調	雌雄：2.5 雌雄：中毒症状及 び血漿 ChE 活性阻 害

動物種	試験	投与量 (mg/kg 体重/日)	無毒性量(mg/kg 体重/日) ¹⁾		
			EFSA	食品安全委員会 農薬専門調査会	参考 (農薬抄録)
	90 日及び 6 か月間亜急性毒性試験及び 2 年間慢性毒性試験の総合評価		1		
	ADI		NOAEL : 1 SF : 100 ADI : 0.01	NOAEL : 0.89 SF : 100 ADI : 0.0089	NOAEL : 1.5 SF : 100 ADI : 0.015
	ADI 設定根拠資料		①及び②の総合評価 (①：イヌ 90 日及び 6 か月間亜急性毒性試験及び 2 年間慢性毒性試験の総合評価、②：ラット 2 世代繁殖試験)	イヌ 90 日間亜急性毒性試験	ラット 2 年間発がん性試験②

ADI：許容一日摂取量、NOAEL：無毒性量、SF：安全係数

－：無毒性量は設定できなかった。

／：参照した資料に記載がなかった。

¹⁾：無毒性量欄には、最小毒性量で認められた主な毒性所見等を記した。

表 51 単回経口投与等により生ずる可能性のある毒性影響等

動物種	試験	投与量 (mg/kg 体重又は mg/kg 体重/日)	無毒性量及び急性参照用量設定に 関連するエンドポイント (mg/kg 体重又は mg/kg 体重/日) ¹⁾
ラット	急性毒性試験	67(雌のみ)、80、96、 116、139、167	雌雄：－ 雌雄：全身の震え、流涎、流涙等
	急性毒性試験	0、135、165、202、 246、300	雌雄：－ 雌雄：線維束性収縮、流涎、振戦等
	急性神経毒性試験	0、1.6、8、40	雌雄：1.6 雌雄：攣縮、縮瞳等 ^a
	ChE 活性阻害試験	雄：0、110、143	－ 赤血球及び脳 ChE 活性阻害(20%以上)
	90 日間亜急性 毒性試験①	0、200、400、800 ppm	雄：58.0 雌：67.7
		雄：13.6、27.9、58.0 雌：15.7、32.5、67.7	赤血球及び脳 ChE 活性阻害への影響なし
	90 日間亜急性 毒性試験②	0、30、300、 900/1,000/1,200 ppm	雄：2.14 雌：－
		雄：2.14、26.2、85.4 雌：2.55、31.9、103	雄：振戦 雌：赤血球 ChE 活性阻害(20%以上)
	90 日間亜急性 神経毒性試験	0、30、120、480 ppm	雄：－ 雌：2.09
		雄：1.84、7.64、31.5 雌：2.09、8.60、36.7	赤血球 ChE 活性阻害(20%以上)
	1 年間慢性毒性試験	0、200、400、800 ppm	雄：51.3 雌：62.9
		雄：11.9、24.7、51.3 雌：14.0、28.7、62.9	赤血球及び脳 ChE 活性阻害への影響なし
	2 年間発がん性試験 ①	0、100、200、400 ppm	雄：5.5 雌：13.7
		雄：5.5、11.3、23.3 雌：6.7、13.7、29.0	雄：赤血球 ChE 活性阻害(20%以上) 雌：脳 ChE 活性阻害(20%以上)
	2 年間発がん性試験 ②	0、25 ppm	雄：1.5 雌：1.8
		雄：1.5 雌：1.8	赤血球及び脳 ChE 活性阻害への影響なし

動物種	試験	投与量 (mg/kg 体重又は mg/kg 体重/日)	無毒性量及び急性参照用量設定に 関連するエンドポイント (mg/kg 体重又は mg/kg 体重/日) ¹⁾
マウス	急性毒性試験	64、80、100、125、 156	雌雄：－ 雌雄：全身の震え、流涎等
	90 日間亜急性 毒性試験	0、100、300、1,000 ppm 雄：16.3、47.1、162 雌：22.8、62.7、222	雄：47.1 雌：62.7 静穏、立毛及び眼瞼下睡
イヌ	急性毒性試験	雄：175、300、520 雌：175、230、300	雌雄：－ 雌雄：軟便/水様便、よろめき歩行、攣縮等
	6 か月間亜急性 毒性試験	0、2.5、5.0、10.0	雌雄：2.5 雌雄：粘性便、攣縮及び後肢運動失調
	2 年間慢性毒性試験	0、2.5、5.0、10.0	雌雄：2.5 雌雄：粘性便、攣縮及び後肢運動失調
ARfD			LOAEL：1.84 SF：200 ARfD：0.0092
ARfD 設定根拠資料			ラット 90 日間亜急性神経毒性試験

ARfD：急性参照用量、LOAEL：最小毒性量、SF：安全係数

－：無毒性量は設定できなかった。

¹⁾：最小毒性量で認められた主な毒性所見を記した。

^a：赤血球及び脳 ChE 活性阻害については、測定時期を考慮して、評価に用いなかった。

<別紙 1 : 代謝物/分解物/原体混在物略称>

記号	名称 (略称)	化学名
B	カルボフラン CF	2,3-dihydro-2,2-dimethylbenzofuran-7-yl methylcarbamate
C	3-ヒドロキシ-カルボフラン 3-OH-CF	2,3-dihydro-3-hydroxy-2,2-dimethylbenzofuran-7-yl methylcarbamate
D	3-ケト-カルボフラン 3-C=O-CF	2,3-dihydro-2,2-dimethyl-3-oxobenzofuran-7-yl methylcarbamate
E	7-フェノール 7-P	2,3-dihydro-2,2-dimethylbenzofuran-7-ol
F	3-ヒドロキシ-7-フェノール 3-OH-7-P	2,3-dihydro-2,2-dimethylbenzofuran-3,7-diol
G	3-ケト-7-フェノール 3-C=O-7-P	2,3-dihydro-2,2-dimethyl-3-oxobenzofuran-7-ol
H	N-ヒドロキシメチル-カルボフラン N-CH ₂ OH-CF	2,3-dihydro-2,2-dimethylbenzofuran-7-yl hydroxymethylcarbamate
I	3-ヒドロキシ-N-ヒドロキシメチル-カルボフラン 3-OH-N-CH ₂ OH-CF	2,3-dihydro-2,2-dimethyl-3-hydroxybenzofuran-7-yl-hydroxymethylcarbamate
J	3-ケト-N-ヒドロキシメチル-カルボフラン 3-C=O-N-CH ₂ OH-CF	2,3-dihydro-2,2-dimethyl-3-oxobenzofuran-7-yl hydroxymethylcarbamate
L	デスメチル-カルボフラン NH ₂ -CF	2,3-dihydro-2,2-dimethylbenzofuran-7-yl carbamate
Q	ビスカルボフランジスルフィド CF-S ₂ -CF	bis-[(N-methyl)-2,3-dihydro-2,2-dimethyl-7-benzofuranyl-oxy-carboamino]disulfide
S	3-ケト-デスメチル-カルボフラン 3-C=O-NH ₂ -CF	2,2-dimethyl-3-oxobenzofuran-7-yl carbamate
CC	3-ヒドロキシ-ベンフラカルブ 3-OH-BC	2,3-dihydro-3-hydroxy-2,2-dimethyl-7-benzofuranyl N-[N-(2-ethoxycarbonylethyl)-N-isopropylaminothio]-N-methylcarbamate
DD	3-ケト-ベンフラカルブ 3-C=O-BC	2,3-dihydro-2,2-dimethyl-3-oxo-7-benzofuranyl N-[N-(2-ethoxycarbonylethyl)-N-isopropylaminothio]-N-methylcarbamate
EE	ベンフラカルブジスルフィド CF-S ₂ -N(iP)(EP)	2,3-dihydro-2,2-dimethyl-7-benzofuranyl N-[N-(2-ethoxycarbonylethyl)-N-isopropylaminodithio]-N-methylcarbamate
FF	ベンフラカルブポリスルフィド CF-S _n -N(iP)(EP), n ≥ 3	2,3-dihydro-2,2-dimethyl-7-benzofuranyl N-[N-(2-ethoxycarbonylethyl)-N-isopropylaminopolythio]-N-methylcarbamate
HH	ビスカルボフランポリスルフィド CF-S _n -CF, n ≥ 3	bis-[(N-methyl)-2,3-dihydro-2,2-dimethyl-7-benzofuranyl-oxy-carboamino]polysulfide
II	(iP)(EP)N-S ₂ -N(iP)(EP)	bis-[N-(2-ethoxycarbonylethyl)-N-isopropyl-amino] disulfide
JJ	(iP)(EP)N-S _n -N(iP)(EP), n ≥ 3	bis-[N-(2-ethoxycarbonylethyl)-N-isopropyl-amino] polysulfide
原体混在物①	—	—

記号	名称（略称）	化学名
原体混 在物②	—	—
原体混 在物③	—	—
原体混 在物④	—	—
原体混 在物⑤	—	—

<別紙２：検査値等略称>

略称	名称
ACh	アセチルコリン
AChE	アセチルコリンエステラーゼ
ai	有効成分量 (active ingredient)
Alb	アルブミン
ALP	アルカリホスファターゼ
BCF	生物濃縮係数
BUN	血液尿素窒素
BSP	ブロモサルファレイン
ChE	コリンエステラーゼ
DMSO	ジメチルスルホキシド
EFSA	欧州食品安全機関
Glu	グルコース (血糖)
Hb	ヘモグロビン (血色素量)
His	ヒスタミン
HPLC	高速液体クロマトグラフ
Ht	ヘマトクリット値 [=血中血球容積 (PCV)]
IC ₅₀	50%阻害濃度
ICG	インドシアニングリーン
LC ₅₀	半数致死濃度
LD ₅₀	半数致死量
NA	ノルアドレナリン
PEC	環境中予測濃度
PHI	最終使用から収穫までの日数
PLT	血小板数
PSP	フェノールスルホンフタレイン
RBC	赤血球数
TAR	総投与 (処理) 放射能
TLC	薄層クロマトグラフ
TOCP	リン酸トリ- σ クレジル
TP	総蛋白質
TRR	総残留放射能
WBC	白血球数

<別紙 3 : 作物残留試験成績>

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)									
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D		含量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 含量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
水稻 (玄米) 1983 年	2	5 g ai/ 育苗箱 ^{G、 a}	公的分析機関											
			1	136	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
			1	122	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
			社内分析機関											
			1	136	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
			1	122	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
水稻 (玄米) 1998 年	2	4 g ai/ 育苗箱 ^G	公的分析機関											
			1	137	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
			1	155	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
			社内分析機関											
			1	137	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)									
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D		含量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 含量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
			1	155	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
水稻 (玄米) 2009 年	4	4 g ai/ 育苗箱 ^G	公的分析機関											
			1	125	<0.0005	<0.0005	<0.0010	<0.0010	<0.0009	<0.0009			<0.0024	<0.0013 (<0.0010) [<0.00097]
			1	112	<0.0005	<0.0005	<0.0010	<0.0010	<0.0009	<0.0009			<0.0024	<0.0013 (<0.0010) [<0.00097]
			1	128	<0.0005	<0.0005	<0.0010	<0.0010	<0.0009	<0.0009			<0.0024	<0.0013 (<0.0010) [<0.00097]
			1	122	<0.0005	<0.0005	<0.0010	<0.0010	<0.0009	<0.0009			<0.0024	<0.0013 (<0.0010) [<0.00097]
			社内分析機関											
			1	125	<0.0005	<0.0005	<0.0010	<0.0010	<0.0009	<0.0009			<0.0024	<0.0013 (<0.0010) [<0.00097]
			1	112	<0.0005	<0.0005	<0.0010	<0.0010	<0.0009	<0.0009			<0.0024	<0.0013 (<0.0010) [<0.00097]
			1	128	<0.0005	<0.0005	<0.0010	<0.0010	<0.0009	<0.0009			<0.0024	<0.0013 (<0.0010) [<0.00097]

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)									
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D		含量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 含量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
			1	122	<0.0005	<0.0005	<0.0010	<0.0010	<0.0009	<0.0009			<0.0024	<0.0013 (<0.0010) [<0.00097]
水稻 (玄米) 2015 年	2	4 g ai/ 育苗箱 ^G	公的分析機関											
			1	126	<0.0005	<0.0005	<0.0010	<0.0010	<0.0009	<0.0009			<0.0024	<0.0013 (<0.0010) [<0.00097]
			1	112	<0.0005	<0.0005	<0.0010	<0.0010	<0.0009	<0.0009			<0.0024	<0.0013 (<0.0010) [<0.00097]
水稻 (玄米) 1991 年	2	1,200 ^G 移植時 側条施用 ^a	社内分析機関											
			1	128							<0.005	<0.005		
			1	121							<0.005	<0.005		
水稻 (粳米) 2015 年	2	4 g ai/ 育苗箱 ^G	公的分析機関											
			1	126	<0.0005	<0.0005	<0.0010	<0.0010	<0.0009	<0.0009			<0.0024	<0.0013
			1	112	<0.0005	<0.0005	<0.0010	<0.0010	0.0017	0.0017			0.0032	0.0017
水稻 (稲わら) 1983 年	2	5 g ai/ 育苗箱 ^{G, a}	公的分析機関											
			1	136	<0.01	<0.01	<0.04	<0.04	0.09	0.09			0.14	0.08
			1	122	<0.01	<0.01	<0.04	<0.04	0.03	0.03			0.08	0.04
			社内分析機関											
			1	136	<0.005	<0.005	0.054	0.050	0.042	0.038			0.093	0.050
			1	122	<0.005	<0.005	0.037	0.033	0.028	0.028			0.066	0.036
水稻 (稲わら) 1998 年	2	4 g ai/ 育苗箱 ^G	公的分析機関											
			1	137	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06
			1	155	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06
			社内分析機関											
			1	137	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)									
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D		含量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 含量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
			1	155	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013
水稻 (稲わら) 2015 年	2	4 g ai/ 育苗箱 ^G	公的分析機関											
			1	126	<0.0005	<0.0005	<0.0010	<0.0010	0.0215	0.0215			0.023	0.012
			1	112	<0.0005	<0.0005	0.0057	0.0057	0.0505	0.0491			0.056	0.030
水稻 (稲わら) 1991 年	2	1,200 ^G 移植時 側条施用 ^a	社内分析機関											
			1	128							<0.005	<0.005		
			1	121							<0.005	<0.005		
らっかせい (露地) (乾燥子実) 1986 年	2	4,500 ^G 播種前 土壌混和	公的分析機関											
			1	133	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	0.016	0.014	<0.005	<0.005	0.029	0.016 (0.013) [0.0125]
			1	135	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	0.017	0.017	<0.005	<0.005	0.032	0.017 (0.015) [0.0143]
			社内分析機関											
			1	133	<0.005	<0.005	0.013	0.011	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	0.025	0.014 (0.011) [0.0107]
			1	135	<0.005	<0.005	0.011	0.011	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	0.025	0.014 (0.011) [0.0107]
さといも (露地) (球茎) 1991 年	2	4,500 ^G 生育期 株元土壌混 和	1	公的分析機関										
				62	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				58	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)								合量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 合量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)	
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D				
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値			
				社内分析機関											
				62	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]	
58	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]					

さとうきび (露地) (茎部) 1982 年、 1983 年	2	4,500 G 植付時 植溝処理	1	公的分析機関											
				366	<0.004	<0.004	<0.008	<0.008	<0.007	<0.007			<0.019	<0.011 (<0.008) [<0.00773]	
				316	<0.004	<0.004	<0.008	<0.008	<0.007	<0.007			<0.019	<0.011 (<0.008) [<0.00773]	
				社内分析機関											
				366	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]	
				316	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]	

さとうきび (露地) (茎部) 1989 年	2	4,500 G 生育期 株元処理	3	公的分析機関											
				60	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	0.009	0.009	<0.005	<0.005	<0.024	0.013 (0.010) [0.00966]	
				42	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]	

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)								合量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 合量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)		
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D					
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値				
					社内分析機関											
					60	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009	<0.005			<0.005	<0.024
42	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]						

さとうきび (露地) (茎部) 2016 年	3	4,500 ^G 植付時 植溝処理及 び培土時株 元処理 ＋ 3,000 ^G 散布	3	社内分析機関										
				100	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				130	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				160	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				100	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				130	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				160	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)									
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D		含量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 含量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
				100	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				130	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				158	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
メキャベツ (露地) (芽球) 2003 年	2	0.05 g/株 ^G 定植時 株元散布	3	社内分析機関										
				86	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				93	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				100	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				87	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				94	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				101	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)									
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D		含量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 含量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
非結球 メキャベツ (露地) (本葉) 2004 年	2	0.05 g/株 ^G 定植時 株元散布	1	社内分析機関										
				72	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				79	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				86	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				71	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				78	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				85	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
非結球 メキャベツ (露地) (えき芽葉) 2004 年	2	0.05 g/株 ^G 定植時 株元散布	1	社内分析機関										
				72	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				79	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)									
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D		含量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 含量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
				86	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				71	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				78	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				85	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
ひろしまな (露地) (茎葉) 1999 年、 2000 年	2	0.05 g/株 ^G 育苗期後半 株元散布	1	公的分析機関										
				53	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.06	<0.04 (<0.02) [<0.0193]
				60	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.06	<0.04 (<0.02) [<0.0193]
				67	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.06	<0.04 (<0.02) [<0.0193]
				53	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.06	<0.04 (<0.02) [<0.0193]
				60	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.06	<0.04 (<0.02) [<0.0193]

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)								含量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 含量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D			
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
				67	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.06	<0.04 (<0.02) [<0.0193]
				社内分析機関										
				53	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				60	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				67	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				53	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				60	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				67	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
チャイブ (施設) (茎葉) 2005 年	2	100 MC 茎葉散布	1	社内分析機関										
				7 a	0.30	0.30	0.33	0.33	0.26	0.26			0.89	0.48
				14 a	0.03	0.03	<0.04	<0.04	0.09	0.07			0.14	0.08
				21	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)								合量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 合量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)			
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D						
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値					
					7 ^a	0.40	0.40	0.22	0.22	0.17	0.17					0.79	0.43
					14 ^a	0.29	0.28	0.17	0.17	0.28	0.28					0.73	0.39
				21	0.11	0.10	0.06	0.06	0.10	0.10			0.26	0.14 [0.0860]			
ピーマン (施設) (果実) 1985 年	2	0.025 g/株 ^G 定植前株元 処理又は 定植時植穴 処理	1	公的分析機関													
				79	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]			
				73	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]			
				社内分析機関													
				79	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]			
				73	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]			
	2	0.05 g/株 ^{G、a} 定植前株元 処理又は 定植時植穴 処理	1	公的分析機関													
				79	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]			
				73	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]			
				社内分析機関													

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)								合量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 合量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D			
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
				79	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				73	0.006	0.006	0.011	0.011	<0.009	<0.009	<0.005	<0.005	0.026	0.014 [0.0107]
ピーマン (施設) (果実) 1983 年	2	0.05 g/株 ^{G、 a} 育苗期株元 処理	1	公的分析機関										
				95	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				55	<0.005	<0.005	0.185	0.185	0.398	0.389			0.579	0.313 (0.310) [0.310]
				社内分析機関										
				95	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.024	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				55	<0.005	<0.005	0.283	0.274	0.343	0.332			0.611	0.330 (0.328) [0.327]
ししとう (露地) (果実) 2004 年	2	0.025 g/株 ^G 定植時植穴 処理	1	公的分析機関										
				56	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.03 (<0.02) [0.0193]
				63	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.03 (<0.02) [0.0193]

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)								合量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 合量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D			
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
				70	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.03 (<0.02) [0.0193]
				57	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.03 (<0.02) [0.0193]
				64	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.03 (<0.02) [0.0193]
				71	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.03 (<0.02) [0.0193]
とうがらし (露地) (果実) 2004 年	2	0.025 g/株 ^G 定植時植穴 処理	1	公的分析機関										
				60	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.03 (<0.02) [0.0193]
				67	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.03 (<0.02) [0.0193]
				74	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.03 (<0.02) [0.0193]
				42	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.03 (<0.02) [0.0193]
49	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.03 (<0.02) [0.0193]				

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)									
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D		含量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 含量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
				56	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.03 (<0.02) [0.0193]
モロヘイヤ (施設) (茎葉) 2005 年	2	0.05 g/株 ^G 定植時植穴 処理	1	社内分析機関										
				30	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				45	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				30	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
				45	<0.02	<0.02	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04			<0.10	<0.06 (<0.04) [<0.0387]
飼料用 さとうきび (露地) (茎葉) 2014 年	2	4,500 ^G 培土時株元 散布	1	社内分析機関										
				234	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				241	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				248	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)									
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D		含量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 含量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
				224	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				231	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				238	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
	2	4,500 ^G 培土時株元 土壌混和	1	234	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				241	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				248	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				224	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				231	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				238	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)									
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹)		代謝物 C ¹)		代謝物 D		含量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 含量値 ²) (代謝物 D を 除く)
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
飼料用 さとうきび (露地) (茎葉) 2015 年	2	4,500 G 生育期株元 土壌混和	1	社内分析機関										
				75	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				86	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				105	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				75	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				86	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				105	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
	2	4,500 G 植付時植溝 土壌混和	1	163	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				170	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				177	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)									
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹⁾		代謝物 C ¹⁾		代謝物 D		含量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 含量値 ²⁾ (代謝物 D を 除く)
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
				163	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				170	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				177	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
	2	4,500 ^G 生育期株元 散布	1	75	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				90	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				105	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				75	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				90	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]
				105	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02			<0.05	<0.027 (<0.022) [<0.019]

作物名 (栽培形態) (分析部位) 実施年	試験 ほ場 数	使用量 (g ai/ha)	回 数 (回)	PHI (日)	残留値(mg/kg)									
					ベンフラカルブ		代謝物 B ¹)		代謝物 C ¹)		代謝物 D		含量値 (代謝物 D を除く)	代謝物 B 換算 含量値 ²) (代謝物 D を 除く)
					最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値	最高値	平均値		
れんこん (露地) (地下茎) 2017 年	3	12,000 G 植付前全面 土壌混和	1	社内分析機関										
				145	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.03	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				175	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.03	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				205	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.03	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				129	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.03	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				159	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.03	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				189	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.03	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				136	<0.005	<0.005	0.104	0.104	0.048	0.048			0.16	0.086 (0.089) [0.082]
				166	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.03	<0.013 (<0.010) [<0.00966]
				196	<0.005	<0.005	<0.010	<0.010	<0.009	<0.009			<0.03	<0.013 (<0.010) [<0.00966]

G : 粒剤、MC : マイクロカプセル剤

／：該当なし

¹⁾：代謝物 B 及び C の数値はベンフラカルブ換算値を示す。（換算係数；代謝物 B：1.85、代謝物 C：1.73）

²⁾：代謝物 B 換算値は、ベンフラカルブ換算含量を換算係数 1.85 で除した値。（ ）の値は、ベンフラカルブが検出限界未満であった場合にベンフラカルブ換算含量からベンフラカルブ検出限界値差し引いた値を代謝物 B 換算した値を示す。[]の値は、代謝物 B 及び代謝物 B 換算（換算係数 0.9325）した代謝物 C の含量を示す。

- ・全てのデータが定量限界未満の場合は、定量限界値の平均に<を付して記載した。
- ・農薬の使用量、使用方法又は使用時期（PHI）が登録又は申請された使用方法から逸脱している場合は、使用量、使用方法又は PHI に^aを付した。

<参照>

- 1 食品、添加物等の規格基準（昭和 34 年厚生省告示第 370 号）の一部を改正する件（平成 17 年 11 月 29 日付、平成 17 年厚生労働省告示第 499 号）
- 2 農薬抄録 ベンフラカルブ（殺虫剤）（平成 24 年 3 月 26 日改訂）：大塚アグリテクノ株式会社、未公表
- 3 EFSA : Peer review of the pesticide risk assessment of the active substance benfuracarb. Scientific Report , 239, p.1-107. (2009)
- 4 ベンフラカルブの魚介類における最大推定残留値に係る資料
- 5 食品健康影響評価について（平成 23 年 2 月 8 日厚生労働省発食安 0208 第 7 号）
- 6 農薬抄録 ベンフラカルブ（殺虫剤）（平成 27 年 12 月 25 日改訂）：OAT アグリオ株式会社、未公表
- 7 OK-174 のイヌを用いた 6 カ月間経口投与による慢性毒性試験（GLP）：株式会社ボゾリサーチセンター、1982 年、未公表
- 8 原体混在物④のマウスを用いた急性経口毒性試験：株式会社ボゾリサーチセンター、2014 年、未公表
- 9 原体混在物⑤のマウスにおける単回経口投与毒性試験：生活科学研究所、2015 年、未公表
- 10 原体混在物④の細菌を用いる復帰突然変異試験：株式会社ボゾリサーチセンター、2014 年、未公表
- 11 原体混在物⑤の細菌を用いる復帰突然変異試験：生活科学研究所、2015 年、未公表
- 12 農薬抄録 ベンフラカルブ（殺虫剤）（令和元年 6 月 7 日改訂）：OAT アグリオ株式会社、一部公表
- 13 カルボフランの土壌吸着試験：大塚化学株式会社、1989 年、未公表
- 14 The Assessment of Bioaccumulation of ¹⁴C-benfuracarb in Rainbow Trout : Huntingdon Research Centre Ltd.,、1989 年、未公表
- 15 実水田を用いた水田水中農薬濃度測定試験：一般社団法人日本植物防疫協会、2018 年、未公表
- 16 食品健康影響評価に係る提出資料について（令和元年 7 月 19 日）：OAT アグリオ株式会社、未公表
- 17 3-Months Toxicity Study of “Benfuracarb”(OK-174) in Wistar Rats(followed by a 4-weeks recovery period) (GLP) : IBR Forschungs GmbH、1987 年、未公表
- 18 3-Months Toxicity Study of “Benfuracarb” (OK-174) in Beagle Dogs (GLP) : IBR Forschungs GmbH、1987 年、未公表
- 19 OK-174 のイヌを用いたコリンエステラーゼ活性値におよぼす影響試験：株式会社ボゾリサーチセンター、1982 年、未公表

- 20 農薬評価書（案）カルボフラン（2019年12月）：第768回食品安全委員会
資料、公表